年間授業計画　新様式例

高等学校 令和４年度（１学年用） 教科　国語　　　科目　言語文化

教　科：国語　　　科　目：言語文化　　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　１学年　Ａ 組～　Ｇ 組

教科担当者：（ＡＧＦ組：浅野）　（ＢＥ組：清水）　（ＣＤ組：野々村）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）

使用教科書：（ 高等学校　言語文化(第一学習社）　　）

教科　国語　　の目標：言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知　識　及　び　技　能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について，その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め，思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに，言語感覚を磨き，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目　言語文化　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	領域 書	領域 読	評価規準	知	思	態	配当時数
１学期	【古文】「児のそら寝」「絵仏師良秀」（宇治拾遺物語） 【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、古文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の文法事項について理解できる。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解できる。 【思考力・判断力・表現力】 ・古文特有の表現方法や修辞、直接的な叙述方法や婉曲的な叙述方法について理解できる。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえることができる。 ・内容や構成について叙述を基に捉え、要旨や要点を把握できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要文法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解できる。	【指導事項】 ・重要語句・古文特有の表現の理解。 ・新出および既出の文法事項の理解。 ・作品の成立時代の背景、作者に関する知識の理解。 ・古文特有の表現方法等の理解。 ・話の展開の読み取り、登場人物ならびに作者の心情の理解 ・内容や構成、話の展開の理解。 ・要旨・要点の把握。 ・現代語訳の作成。 【教材】 ・教科書 ・文法書 ・国語便覧 ・一人１台端末の活用　等		○	○	【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、古文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の文法事項について理解しようとしている。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解しようとしている。 【思考力・判断力・表現力】 ・古文特有の表現方法や修辞、直接的または婉曲的な叙述方法について理解しようとしている。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえようとしている。 ・内容や構成について叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要文法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解しようとしている。	○	○	○	21
	定期考査						○	○		1
	【古文】「丹波に出雲といふ所あり」（徒然草） 【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、古文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の文法事項について理解できる。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解できる。 【思考力・判断力・表現力】 ・古文特有の表現方法や修辞、直接的な叙述方法や婉曲的な叙述方法について理解できる。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえることができる。 ・内容や構成について叙述を基に捉え、要旨や要点を把握できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要文法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解できる。	【指導事項】 ・重要語句・古文特有の表現の理解。 ・新出および既出の文法事項の理解。 ・作品の成立時代の背景、作者に関する知識の理解。 ・古文特有の表現方法等の理解。 ・話の展開の読み取り、登場人物ならびに作者の心情の理解 ・内容や構成、話の展開の理解。 ・要旨・要点の把握。 ・現代語訳の作成。 【教材】 ・教科書 ・文法書 ・国語便覧 ・一人１台端末の活用　等		○	○	【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、古文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の文法事項について理解しようとしている。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解しようとしている。 【思考力・判断力・表現力】 ・古文特有の表現方法や修辞、直接的または婉曲的な叙述方法について理解しようとしている。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえようとしている。 ・内容や構成について叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要文法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解しようとしている。	○	○	○	21
	【漢文】「漁父之利」（戦国策） 【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、漢文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の句法について理解できる。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解できる。 【思考力・判断力・表現力】 ・漢文特有の表現方法や修辞、直接的な叙述方法や婉曲的な叙述方法について理解できる。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえることができる。 ・内容や構成について叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要句法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解できる。	【指導事項】 ・重要語句・漢文特有の表現の理解。 ・新出および既出の文法事項の理解。 ・作品の成立時代の背景、作者に関する知識の理解。 ・漢文特有の表現方法等の理解。 ・話の展開の読み取り、登場人物ならびに作者の心情の理解 ・内容や構成、話の展開の理解。 ・要旨・要点の把握。 ・現代語訳の作成。 【教材】 ・教科書 ・文法書 ・国語便覧 ・一人１台端末の活用　等		○	○	【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、漢文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の句法について理解しようとしている。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解しようとしている。 【思考力・判断力・表現力】 ・漢文特有の表現方法や修辞、直接的または婉曲的な叙述方法について理解しようとしている。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえようとしている。 ・内容や構成について叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要句法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解しようとしている。	○	○	○	
	定期考査						○	○		1
２学期	【古文】「芥川」「東下り」（伊勢物語） 【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、古文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の文法事項について理解できる。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解できる。 【思考力・判断力・表現力】 ・古文特有の表現方法や修辞、直接的な叙述方法や婉曲的な叙述方法について理解できる。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえることができる。 ・内容や構成について叙述を基に捉え、要旨や要点を把握できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要文法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解できる。	【指導事項】 ・重要語句・古文特有の表現の理解。 ・新出および既出の文法事項の理解。 ・作品の成立時代の背景、作者に関する知識の理解。 ・古文特有の表現方法等の理解。 ・話の展開の読み取り、登場人物ならびに作者の心情の理解 ・内容や構成、話の展開の理解。 ・要旨・要点の把握。 ・現代語訳の作成。 【教材】 ・教科書 ・文法書 ・国語便覧 ・一人１台端末の活用　等		○	○	【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、古文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の文法事項について理解しようとしている。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解しようとしている。 【思考力・判断力・表現力】 ・古文特有の表現方法や修辞、直接的または婉曲的な叙述方法について理解しようとしている。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえようとしている。 ・内容や構成について叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要文法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解しようとしている。	○	○	○	21
	【漢文】「狐借虎威」（戦国策） 【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、漢文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の句法について理解できる。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解できる。 【思考力・判断力・表現力】 ・漢文特有の表現方法や修辞、直接的な叙述方法や婉曲的な叙述方法について理解できる。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえることができる。 ・内容や構成、話の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要句法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解できる。	【指導事項】 ・重要語句・漢文特有の表現の理解。 ・新出および既出の文法事項の理解。 ・作品の成立時代の背景、作者に関する知識の理解。 ・漢文特有の表現方法等の理解。 ・話の展開の読み取り、登場人物ならびに作者の心情の理解 ・内容や構成、話の展開の理解。 ・要旨・要点の把握。 ・現代語訳の作成。 【教材】 ・教科書 ・文法書 ・国語便覧 ・一人１台端末の活用　等		○	○	【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、漢文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の句法について理解しようとしている。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解しようとしている。 【思考力・判断力・表現力】 ・漢文特有の表現方法や修辞、直接的または婉曲的な叙述方法について理解しようとしている。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえようとしている。 ・内容や構成について叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要句法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解しようとしている。	○	○	○	
	定期考査						○	○		1
	【古文】「門出」「帰京」（土佐日記） 【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、古文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の文法事項について理解できる。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解できる。 【思考力・判断力・表現力】 ・古文特有の表現方法や修辞、直接的な叙述方法や婉曲的な叙述方法について理解できる。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえることができる。 ・内容や構成について叙述を基に捉え、要旨や要点を把握できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要文法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解できる。	【指導事項】 ・重要語句・古文特有の表現の理解。 ・新出および既出の文法事項の理解。 ・作品の成立時代の背景、作者に関する知識の理解。 ・古文特有の表現方法等の理解。 ・話の展開の読み取り、登場人物ならびに作者の心情の理解 ・内容や構成、話の展開の理解。 ・要旨・要点の把握。 ・現代語訳の作成。 【教材】 ・教科書 ・文法書 ・国語便覧 ・一人１台端末の活用　等		○	○	【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、古文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の文法事項について理解しようとしている。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解しようとしている。 【思考力・判断力・表現力】 ・古文特有の表現方法や修辞、直接的または婉曲的な叙述方法について理解しようとしている。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえようとしている。 ・内容や構成について叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要文法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解しようとしている。	○	○	○	21
	【漢文】「完璧」（十八史略） 【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、漢文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の句法について理解できる。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解できる。 【思考力・判断力・表現力】 ・漢文特有の表現方法や修辞、直接的な叙述方法や婉曲的な叙述方法について理解できる。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえることができる。 ・内容や構成、話の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要句法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解できる。	【指導事項】 ・重要語句・漢文特有の表現の理解。 ・新出および既出の文法事項の理解。 ・作品の成立時代の背景、作者に関する知識の理解。 ・漢文特有の表現方法等の理解。 ・話の展開の読み取り、登場人物ならびに作者の心情の理解 ・内容や構成、話の展開の理解。 ・要旨・要点の把握。 ・現代語訳の作成。 【教材】 ・教科書 ・文法書 ・国語便覧 ・一人１台端末の活用　等		○	○	【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、漢文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の句法について理解しようとしている。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解しようとしている。 【思考力・判断力・表現力】 ・漢文特有の表現方法や修辞、直接的または婉曲的な叙述方法について理解しようとしている。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえようとしている。 ・内容や構成について叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要句法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解しようとしている。	○	○	○	
	定期考査						○	○		1
３学期	【漢文】「春暁」「江雪」「江南春」「静夜思」など（唐詩の世界） 【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、漢文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の句法について理解できる。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解できる。 【思考力・判断力・表現力】 ・漢文特有の表現方法や修辞、直接的な叙述方法や婉曲的な叙述方法について理解できる。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえることができる。 ・内容や構成、話の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要句法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組	【指導事項】 ・重要語句・漢文特有の表現の理解。 ・新出および既出の文法事項の理解。 ・作品の成立時代の背景、作者に関する知識の理解。 ・漢文特有の表現方法等の理解。 ・話の展開の読み取り、登場人物ならびに作者の心情の理解 ・内容や構成、話の展開の理解。 ・要旨・要点の把握。 ・現代語訳の作成。 【教材】 ・教科書 ・文法書 ・国語便覧 ・一人１台端末の活用　等		○	○	【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、漢文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の句法について理解しようとしている。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解しようとしている。 【思考力・判断力・表現力】 ・漢文特有の表現方法や修辞、直接的または婉曲的な叙述方法について理解しようとしている。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえようとしている。 ・内容や構成について叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要句法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解しようとしている。	○	○	○	26
	【詩歌】「その子二十」「こころの帆」（近現代の詩歌） 【知識及び技能】 ・本文中の常用漢字・語句・語彙について理解できる。 ・作品や作者に関する知識を深めることができる。 【思考力・判断力・表現力】 ・韻文の特徴的な表現の技法とその効果について理解できる。 ・独特な表現方法や構成などを理解し、作品に込められた意図を読み取ることができる。 ・韻文について、情景や心情を読み取り、主題を理解することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作者の心情とその表現などを読み取り、主題について自分の考えを文章にまとめることができる。	【指導事項】 ・重要語句・文語文による詩歌特有の表現の理解。 ・新出および既出の文法事項の理解。 ・作品の成立時代の背景、作者に関する知識の理解。 ・文語文特有の表現方法等の理解。 ・話の展開の読み取り、登場人物ならびに作者の心情の理解 ・内容や構成、話の展開の理解。 ・要旨・要点の把握。 ・現代語訳の作成。 【教材】 ・教科書 ・文法書 ・国語便覧 ・一人１台端末の活用　等		○	○	【知識及び技能】 ・本文中の常用漢字・語句・語彙について理解しようとしている。 ・作品や作者に関する知識を深めようとしている。 【思考力・判断力・表現力】 ・韻文の特徴的な表現の技法とその効果について理解しようとしている。 ・独特な表現方法や構成などを理解し、作品に込められた意図を読み取ろうとしている。 ・韻文について、情景や心情を読み取り、主題を理解しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作者の心情とその表現などを読み取り、主題について自分の考えを文章にまとめようとしている。	○	○	○	合計